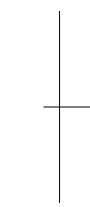


2014 年度

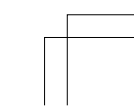
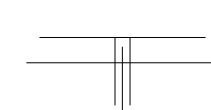
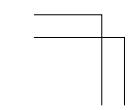
事業報告書

果敢であれ

自身の壁を飛び越えて新しい世界に飛び込もう
道は未知を切り開くことによって拓かれる



公益社団法人 十和田青年会議所





2014年度
第58代理事長
外館 大一

スローガン

果敢であれ

自身の壁を飛び越えて新しい世界に飛び込もう
道は未知を切り開くことによって拓かれる

基本理念

自身の中の殻を破ろう、自身の中の壁を越えよう、
そうすれば新しい景色が見える、その景色は未来への展望である。
明るい豊かな社会のために、描いた夢をかなえるために、
今こそ走り出してみよう！果敢であれ！

基本方針

1. 新入会員拡大
2. 青少年の未来のための事業実施
3. 地域活性化への積極的な取り組み
4. マネジメント能力開発・リーダーの育成

3月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
3	8	17:10	福島県いわき明星大学	復興創造フォーラム / 講演会	2名
3	9	9:00	福島県いわき明星大学	公益社団法人日本青年会議所第145回総会	2名
3	12	18:00	青森JC会館	ブロック役員会議	中谷 中野渡
3	15,16	13:15	スポカルイン黒石	アカデミー大学第2講座	
3	26	19:00	久慈市観光交流センター	第2回南部州デザイン会議	2名
3	29	13:00	下北観光物産館	ブロック会員会議所会議	舩館 中谷 中野渡

【LOM関係】

3	6	19:00	商工会館5階	3月定例理事会	11名
3	14	18:00	富士屋グランドホール	3月例会 異業種交流会	メンバー24名 参加者44名
3	25	19:00	事務局	第4回常任理事会	5名

【対外団体】

3	13	10:00	十和田市文化センター	北里大学 学位授与式	舩館
3	15	14:00	商工会館1階	十和田パラ焼きによるまちおこしサポータークラブ設立総会	5名
3	17	13:30	十和田市役所4階	県立施設要望に関する懇親会	舩館
3	19	18:00	富士屋ホテル	十和田警察署員歓迎会	舩館
3	20	13:00	市役所本館 議事室	第3回奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会	舩館
3	24	15:00	商工会館5階	(一社)十和田市観光協会第2回通常総会	舩館
3	24	16:00	商工会館5階	(一社)十和田市観光協会第3回理事会	舩館
3	24	15:00	十和田交通会館2階	十和田地区・市交通安全協会合同役員会	石田

4月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
4	9	18:00	青森JC会館	ブロック役員会	中谷 中野渡
4	12	19:00	秋田ビューホテル5階	新・東北3つの夢 総決起大会	舩館
4	19	12:15	宝積院 本堂	アカデミー大学第3講座	力石
4	28	17:00	八戸プラザホテル	会頭講演会・理事長座談会・名刺交換会	9名

【LOM関係】

4	4	18:30	商工会館5階	臨時常任理事会	5名
4	4	19:00	商工会館5階	4月定例理事会	11名
4	18	18:00	商工会館1階	4月例会 19GOGO!spring party	メンバー23名 一般80名
4	30	19:00	事務局	第5回常任理事会	7名

【対外団体】

4	3	13:30	文化センター視聴覚ホール	交通安全総決起大会	舩館
4	11	13:30	十和田市役所議事室	県立施設要望に関する懇談会	舩館
4	18	14:00	商工会館5階	道路使用関係イベント会議	蛭沢
4	19	8:00	中央公民館前集合	春のクリーン作戦	4名
4	19	13:00	十和田市現代美術館	そらいろユートピア展	舩館
4	22	18:00	十和田市役所新館 5階会議室	十和田市セーフコミュニティ領域別対策部	石田
4	24	14:00	東公民館ホール	奥入瀬川クリーン対策協議会	舩館
4	25	10:30	十和田商工会館2階	太素顕彰会定期総会	太田
4	30	13:30	JA十和田おいらせ本店3階大ホール	十和田市町内会連合会定例会	舩館

～ 目 次 ～

- ・ 2014年度 事業報告 4
- ・ 2014年度 理事会開催報告 11
- ・ 月別活動報告（1月～12月） 15
- ・ 諸団体出向一覧表 22
- ・ 公益社団法人 十和田青年会議所 2014年度組織図 23
- ・ 物故会員名簿 24
- ・ 卒業生挨拶 25
- ・ 挨拶 27
 理事長、直前理事長、専務理事、副理事長、委員長

2014年度事業報告

【庶務】2014年12月31日現在
 1) 会員・正会員32名 特別会員183名
 2) 役員・理事長 1名 直前理事長 1名 副理事長 3名
 室長 1名 専務理事 1名 財政局長 1名
 事務局長 1名 理事総数 13名 監事 2名

【第3回定時総会】
 ◎平成26年1月31日(金)十和田富士屋ホテルにて於いて次の事項を可決した
 第1号議案 一)2013年度事業報告承認の件
 二)2013年度補正予算(案)承認の件
 三)2013年度収支決算報告承認の件
 四)2013年度監査報告承認の件
 第2号議案 2014年度理事者承認の件
 第3号議案 2014年度監事選任の件
 第4号議案 2014年度監事報酬の件

【臨時総会】
 ◎平成26年7月15日(火)十和田シティーホテルにて於いて次の事項を可決した
 第1号議案 2015年度理事長候補者選任(案)承認の件

【臨時総会】
 ◎平成26年11月20日(木)商工会館5階にて於いて次の事項を可決した
 第1号議案 2015年度理事候補者並びに暫定組織図(案)承認の件

【第4回定時総会】
 ◎平成26年12月15日(月)富士屋グランドホールにて於いて次の事項を可決した
 第1号議案 2015年度(公社)十和田青年会議所基本計画(案)承認の件
 第2号議案 2015年度(公社)十和田青年会議所収支予算(案)承認の件
 第3号議案 (公社)十和田青年会議所定款修正(案)承認の件
 第4号議案 (公社)十和田青年会議所運営規定修正(案)承認の件

【褒賞選考】
 100%例会出席者: 蛭沢 達彦君 国分 聡君
 最優秀新人賞: 小笠原 拓司君
 優秀JAYCEE賞: 力石 優君
 最優秀JAYCEE賞: 国分 聡君
 最優秀委員会賞: 社会創造委員会

【理事長特別賞】
 果敢賞: 宮内 拓也君
 功労賞: 中谷 武君
 事業賞: 小関 教仁君
 特別委員会賞: 総務委員会

1 月 事 業 報 告

月	日	時間	場 所	行 事 / 会 合	人 数
【日本・地区・ブロック】					
1	11	16:00	八戸ブラザホテル	八戸JC新年会	7名
1	12	18:00	ホテルサンルート五所川原	五所川原JC新年会	2名
1	16	18:00	青森JC会館	ブロック役員会議	中谷 中野渡
1	18	18:30	ホテルニューキャッスル3階	青森JC新年祝賀会	2名
1	24	19:30	京都国際会館	京都会議/東北地区ナイト	2名
1	25	13:00	京都国際会館	京都会議/メインフォーラム	2名
1	26	9:00	京都国際会館	京都会議/新年式典	2名
1	29	18:30	きざん三沢	三沢JC新年会	11名

【LOM関係】

1	7	19:00	事務局	第1回常任理事会	6名
1	14	13:00	事務局	監査会	6名
1	15	18:30	富士屋グランドホール	特別会員総会 新年祝賀会	メンバー 23名 特別会員 15名
1	28	19:00	事務局	第2回常任理事会	5名
1	31	18:30	十和田富士屋ホテル	第3回定時総会	23名
1	31	19:40	十和田富士屋ホテル	1月臨時理事会	12名

【対外団体】

1	12	14:00	十和田市文化センター	十和田市成人式	舩館
1	14	10:00	十和田商工会館	表敬訪問	5名
1	14	11:00	十和田市役所	表敬訪問	6名

2 月 事 業 報 告

月	日	時間	場 所	行 事 / 会 合	人 数
【日本・地区・ブロック】					
2	1	9:00	八戸グランドサンピア	ブロック委員会議所会議	舩館 中谷 中野渡
2	1	18:00	八戸グランドサンピア	青森ブロック新年会/新春名刺交換会	14名
2	1	13:45	八戸グランドサンピア	アカデミー大学開校式/第1講座	力石
2	8	13:00	仙台市青年文化センター	東北ゼミナール開校式	舩館、蛭沢
2	12	18:00	青森JC会館	ブロック役員会議	中谷 中野渡
2	22	14:00	三沢商工会館2階講堂	ブロック委員会議所会議	杉沢 中谷 中野渡
2	25	19:00	八戸JC事務局	第1回南部州デザイン会議	中野渡

【LOM関係】

2	2	10:00	十和田湖	冬物語雪像作り	14名
2	3	19:00	商工会館4階	2月定例理事会	10名
2	5	17:30	十和田飲食店街	2月例会 雪見ラリー	18名
2	25	19:00	事務局	第3回常任理事会	6名

【対外団体】

2	13	18:00	富士屋グランドホール	小関力氏市褒賞受賞祝賀会	舩館
2	18	18:00	八戸市公会堂	山本シュウ氏講演会	3名
2	21	9:30	商工会館5階	太素ウォーク2014打合せ会	蛭沢
2	21	10:30	商工会館5階	十和田市春祭り行事関係者打合せ	蛭沢

11月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
11	1	8:00	八戸長根球場	南部州カップ Autumn Cup 2014	舩館
11	2	8:30	八戸長根球場	南部州カップ Autumn Cup 2014ブース出展	4名
11	9	18:30	アップルパレス	2015年度出向者説明会	8名
11	15	18:00	弘前パークホテル	2014年度ブロック卒業式並びに14・15合同忘年会	9名
11	15	14:00	弘前パークホテル	ブロック会員会議所会議	舩館 中谷 中野渡
11	25	18:00	青森JC事務局	ブロック臨時会員会議所会議	舩館 中谷 中野渡
【LOM関係】					
11	4	19:00	商工会館5階	11月定例理事会	10名
11	20	19:30	商工会館5階	11月担当例会並びに臨時総会	例会 メンバー20名 総会 メンバー19名 特別会 員4名 オブザーバー2名
11	25	19:00	事務局	第12回常任理事会	5名
11	27	18:30	商工会館5階	11月臨時理事会	7名
【対外団体】					

12月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
12	14	14:00	八戸プラザホテル アーバンホール	八戸JC定時総会並びに卒業式・忘年会	6名
12	21	18:30	きざん三沢	三沢JC卒業式・忘年会	8名
12	30	18:00	海席料理処 小船渡	南部州デザイン会議 第21回通常総会	中野渡
【LOM関係】					
12	4	18:30	事務局	臨時常任理事会	5名
12	4	19:00	商工会館5階	12月定例理事会	10名
12	15	18:00	富士屋グランドホール	第4回定時総会並びに卒業式	総会 メンバー21名 特別会 員7名 卒業式 メンバー24名 特別 会員12名
12	19	19:00	事務局	第13回常任理事会	5名
12	22	19:00	商工会館5階	臨時理事会	7名
【対外団体】					
12	2	15:30	富士屋グランドホール	B-1グランプリin十和田実行委員会	水尻
12	4	15:30	AST	サンタでトワイライト作戦	蛭沢・齊下
12	4		十和田市役所	十和田市セーフコミュニティ現地調査	舩館

5月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
5	1	19:00	十和田市文化センター2階	第3回南部州デザイン会議	6名
5	2	18:30	ふるさと交流圏民セ ンターオールデンシア	全国一！国民による未来創造プロジェ クト	6名
5	3	10:00	青森JC会館	ブロック会員会議所会議	舩館 中谷 中野渡
5	14	16:00	青森JC会館	ブロック役員会議	中谷 中野渡
5	17,18	12:00	来さまい館	アカデミー大学第4講座	力石
5	20	19:00	二戸地区合同庁舎	第4回南部州デザイン会議	2名
5	24	13:00	弘前市文化センター2階	ブロック会員会議所会議	舩館 中谷 中野渡
【LOM関係】					
5	11	10:00	十和田市東公民館	5月例会 おらほのチャーム大会	19名
5	12	19:00	商工会館5階	5月定例理事会	9名
5	19	19:00	八戸青年会議所	ブロック大会PRキャラバン	9名
5	20	19:00	黒石青年会議所	ブロック大会PRキャラバン	6名
5	22	19:00	五所川原青年会議所	ブロック大会PRキャラバン	8名
5	23	19:00	事務局	第6回常任理事会	5名
【対外団体】					
5	3	17:00	太素塚境内	太素祭前夜祭	蛭沢
5	3	18:00	十和田富士屋ホテル	太素祭祝宴	蛭沢
5	3	7:30	太素塚	太素ウォーク	6名
5	4	9:30	太素塚境内	太素祭式典	蛭沢
5	5	10:30	十和田道の駅	B-1グランプリ該当署名運動	10名
5	13	19:00	南公民館	第一回お祭り広場企画会議	6名
5	14	14:00	サンロイヤルとわだ	交通安全協会理事会・定時総会	石田
5	22	14:00	商工会館5階	十和田市中心街地活性化協議会第一回総会	舩館
5	25	18:30	富士屋ホテル	十和田市セーフコミュニティ事前審査・交流セッション	
5	29	15:00	富士屋グランドホール	十和田市観光協会第一回理事会・通常総会	舩館

6月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
6	1	11:00	二戸ロイヤルパレス	カンオベアJC創立45周年式典	3名
6	4~6	9:00	ホテル外ロボリタン山形	JCI ASPAC山形	9名
6	11	18:00	青森JC会館	ブロック役員会並びに臨時会員会議所会議	舩館 中谷 中野渡
6	16	10:00	軽米カントリークラブ	日本JCIじゃがいもクラブ第43回東日本地区大会	水尻
6	21,22	14:00	ホテルサンルート五所川原	アカデミー大学第5講座	
6	25	19:00	鹿角JC事務局	第5回南部州デザイン会議	舩館
6	28	13:00	十和田市東公民館	ブロック会員会議所会議	5名
【LOM関係】					
6	3	19:00	弘前青年会議所	ブロック大会PRキャラバン	10名
6	9	19:00	青森青年会議所	ブロック大会PRキャラバン	8名
6	12	19:00	商工会5階	6月定例理事会	14名
6	14	11:00	十和田市志道館	わんぱく相撲十和田大会	10名
6	16	19:00	むつ青年会議所	ブロック大会PRキャラバン	11名
6	20	17:30	十和田市文化センター	6月例会ディベートセミナー	20名
6	26	19:00	事務局	第7回常任理事会	6名
6	29	19:00	三沢青年会議所	ブロック大会PRキャラバン	11名
【対外団体】					
6	17	19:00	南公民館	第一回十和田囃子指導者・審査員合同会議	4名
6	24	14:00	商工会館2階	太素顕彰会定期総会	舩館
6	25	15:30	十和田市役所新館5階	第一回奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト	舩館

7月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
7	2	18:00	青森JC会館	ブロック役員会議	中谷 中野渡
7	12	9:00	十和田商工会館5階	ブロック会員会議所会議	中谷 中野渡
7	12	13:00	十和田市民文化センター	アカデミー大学第6講座	力石
7	13	10:00	十和田市民文化センター	青森ブロック大会in十和田ノメインフォーラム	12日 24名・13日 21名
7	13	13:30	十和田市民文化センター	青森ブロック大会in十和田ノ大会式典	20名
7	14	19:00	三沢JC事務局	第6回南部州デザイン会議	石田
7	19,20	11:00	パシフィコ横浜	サマーコンファレンス2014	舩館
【LOM関係】					
7	2	18:30	南公民館	第1回JCスクール	12名
7	4	19:00	商工会館5階	7月定例理事会	8名
7	9	18:30	商工会館5階	臨時理事会	8名
7	15	19:00	十和田シティホテル	臨時総会	21名
7	25	19:00	事務局	第8回常任理事会	6名
【対外団体】					
7	9	19:00	南公民館	第二回中日「お祭り広場」協議会 第二回十和田囃子指導者・審査員合同 会議	4名
7	10	19:00	南公民館	第二回十和田囃子指導者・審査員合同会議	5名
7	17	19:00	南公民館	第三回中日「お祭り広場」協議会	5名
7	29	19:00	十和田相撲場	競演リハーサル	2名
7	30	18:00	市役所本館	十和田市セーフティコミュニティ領域別対策部会(自殺予防)	舩館

8月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
8	28	19:00	八戸JC事務局	第7回南部州デザイン会議	
【LOM関係】					
8	4	19:00	商工会館5階	8月定例理事会	11名
8	7	8:30	みちのく国際ゴルフ倶楽部	チャリティゴルフコンペ&交流会	4名
8	20	18:30	十和田市民文化センター	臨時理事会	9名
8	22	18:00	商工会館1階	8月例会 1955'summer party	メンバー 24名・一般 55名
8	25	19:00	事務局	第9回常任理事会	5名
8	28	19:00	十和田市民文化センター	お祭り全体説明会	19名
【対外団体】					
8	3	7:00	東京国技館	わんぱく相撲全国大会	太田・宮内
8	3	8:30	奥入瀬川御幸橋下流	第31回奥入瀬川クリーン作戦	6名
8	7	19:00	南公民館	第三回十和田囃子指導者・審査員合同会議	3名
8	21	19:00	南公民館	第4回中日「お祭り広場」協議会	4名

9月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
9	6,7	10:00	酒田市希望ホール	東北青年フォーラムin湊町酒田	舩館
9	10	18:00	青森JC会館	ブロック役員会議	中谷
9	25	19:00	二戸地区合同庁舎	第8回南部州デザイン会議	
9	27	13:00	黒石市産業会館4階	ブロック会員会議所会議	舩館 中谷
9	28	15:30	むつグランドホテル	むつJC55周年記念式典	舩館 高橋
【LOM関係】					
9	6	19:00	十和田市官庁街	9月例会中日「お祭り広場」	22名
9	11	18:30	事務局	臨時常任理事会	5名
9	11	19:00	商工会館5階	9月定例理事会	10名
9	16	19:00	南公民館	JC青経塾	メンバー17名 オブザーバー2名
9	25	19:00	事務局	第10回常任理事会	6名
【対外団体】					
9	18	14:00	十和田市民文化センター	交通安全総決起大会	舩館
9	24	19:00	南公民館	第2回お祭り広場企画者会議	7名
9	26	11:30	大素塚	新渡戸傳翁命日祭	舩館
9	27	18:00	十和田シティホテル	「小さな親切」運動創立35周年記念式典	舩館
9	30	15:30	十和田市役所	奥入瀬溪流エコツアーリズムプロジェクト	舩館

10月事業報告

月	日	時間	場所	行事 / 会合	人数
【日本・地区・ブロック】					
10	4	13:00	福祉増進センター	アカデミー大学第7講座ノ閉校式	舩館
10	8	18:00	青森JC会館	ブロック役員会議	中谷 中野渡
10	10	9:00	松山市総合公園	全国大会 松山大会	3名
10	11	9:00	ひめぎんホール	全国大会 松山大会	3名
10	12	10:00	城山公園	全国大会 松山大会	3名
10	25	13:00	五所川原市民学習 情報センター	ブロック会員会議所会議	舩館 中谷 中野渡
10	25	16:00	プラザマリウ五所川原	五所川原JC50周年記念式典	11名
【LOM関係】					
10	3	19:00	商工会館5階	10月定例理事会	10名
10	5	13:00	十和田市文化センター	10月例会 スーパー文化祭	14名
10	13	9:30	奥入瀬川河川敷	会員・家族間交流 芋煮会	6名
10	20	19:00	富士屋ホテル	スーパーアトラクションパーティー	17名
10	24	19:00	事務局	第11回常任理事会	6名
10	28	18:30	東公民館	第3回JCスクール	16名
【対外団体】					
10	1	14:00	富士屋グランドホール	B-1グランプリin十和田実行委員会	蛭沢
10	18	12:00	サン・ロイヤル十和田	江渡聡徳氏大臣就任祝賀会	舩館
10	23	14:00	十和田市保健センター	生涯健康づくり協議会市民健康部会	舩館

審議事項

- 1) スーパー文化祭収支決算報告書(案)承認の件
- 2) スーパーアクションパーティー収支決算報告書(案)承認の件
- 3) ブロック大会部会制運営収支決算報告書(案)承認の件
- 4) 11月例会並びに臨時総会収支決算報告書(案)承認の件
- 5) 吉田 淳 入会(案)承認の件
- 6) 小笠原 耕介 仮入会(案)承認の件

12月臨時理事会 2014年12月22日(月) 19時00分～ 商工会館

協議事項

- 1) 褒賞特別委員会設置・運営収支決算報告書(案)について
- 2) 事業報告書作成収支決算報告書(案)について
- 3) ホームページの管理・更新収支決算報告書(案)について
- 4) LOM内通信、特別会員通信の作成・発行収支決算報告書(案)について
- 5) 第2回JCスクール(青経塾)収支決算報告書(案)について
- 6) 第3回JCスクール収支決算報告書(案)について
- 7) 第4回定時総会収支決算報告書(案)について
- 8) 卒業式収支決算報告書(案)について
- 9) 会員拡大収支決算報告書(案)について
- 10) 小笠原 耕介君入会(案)について
- 11) 江渡 尚靖君休会(案)について
- 12) 杉沢 崇君休会(案)について

審議事項

- 1) 褒賞特別委員会設置・運営収支決算報告書(案)承認の件
- 2) 事業報告書作成収支決算報告書(案)承認の件
- 3) ホームページの管理・更新収支決算報告書(案)承認の件
- 4) LOM内通信、特別会員通信の作成・発行収支決算報告書(案)承認の件
- 5) 第2回JCスクール(青経塾)収支決算報告書(案)承認の件
- 6) 第3回JCスクール収支決算報告書(案)承認の件
- 7) 第4回定時総会収支決算報告書(案)承認の件
- 8) 卒業式収支決算報告書(案)承認の件
- 9) 会員拡大収支決算報告書(案)承認の件
- 10) 小笠原 耕介君入会(案)承認の件
- 11) 江渡 尚靖君休会(案)承認の件
- 12) 杉沢 崇君休会(案)承認の件

1月臨時理事会 2014年1月31日(金) 19時40分～ 富士屋ホテル 3階

審議事項

- 1) 2014年度理事長選任(案)承認の件
- 2) 2014年度役員選任並びに組織図(案)承認の件

2月 定例理事会 2014年2月3日(月) 19時00分～ 商工会館5階

協議事項

- 1) 異業種交流会開催(案)について
- 2) 会員拡大(案)について
- 3) 若者との交流会(案)について
- 4) ホームページの更新・管理(案)について
- 5) LOM内通信、特別会員通信の作成・発行(案)について
- 6) 宮内拓也さんの仮入会(案)について

審議事項

- 1) 異業種交流会開催(案)承認の件
- 2) 小笠原拓司さん入会(案)承認の件
- 3) 宮内拓也さんの仮入会(案)承認の件

3月定例理事会 2014年3月6日(木) 19時00分～ 商工会館5階

協議事項

- 1) 会員拡大(案)について
- 2) 地域の若者との交流会(案)について
- 3) ホームページの管理・更新(案)について
- 4) LOM内通信、特別会員通信の作成・発行(案)について
- 5) 家庭での食育促進運動(案)について
- 6) わんぱく相撲開催(案)について
- 7) 中日「お祭り広場」開催に伴うJC倉庫移転(案)について
- 8) 宮内拓也さん入会(案)について

審議事項

- 1) 会員拡大(案)承認の件
- 2) 地域の若者との交流会(案)承認の件
- 3) ホームページの管理・更新(案)承認の件
- 4) LOM内通信、特別会員通信の作成・発行(案)承認の件
- 5) 中日「お祭り広場」開催に伴うJC倉庫移転(案)承認の件
- 6) 宮内拓也さん入会(案)承認の件

4月定例理事会 2014年4月4日(金) 19時00分～ 商工会館5階

協議事項

- 1) 家庭での食育促進運動(案)について
- 2) わんぱく相撲開催(案)について
- 3) 中日「お祭り広場」開催に伴う協議会スケジュール(案)について
- 4) ビジネススキル向上！ディベートセミナー(案)について
- 5) スーパー文化祭(案)について

審議事項

- 1) 家庭での食育促進運動(案)承認の件
- 2) わんぱく相撲開催(案)承認の件
- 3) 中日「お祭り広場」開催に伴う協議会スケジュール(案)承認の件

5月定例理事会 2014年5月12日(月) 19時00分～ 商工会館5階

協議事項

- 1) ビジネススキル向上！ディベートセミナー(案)について
- 2) 選挙管理委員会設置(案)について
- 3) JCスクール(案)について
- 4) 7月臨時総会(案)について
- 5) スーパー文化祭(案)について
- 6) スーパー文化祭開催に伴うポスター・チラシ制作(案)について
- 7) 青森ブロック大会部会制運営(案)について
- 8) 芋塚健太郎君仮入会(案)について

審議事項

- 1) ビジネススキル向上！ディベートセミナー(案)承認の件
- 2) 選挙管理委員会設置(案)承認の件
- 3) 青森ブロック大会部会制運営(案)承認の件

6月定例理事会 平成26年6月12日(木) 19時00分～ 商工会館5階

協議事項

- 1) 地域交流支援(案)について
- 2) 異業種交流会開催収支決算報告書(案)について
- 3) 十和田市秋まつり「お祭り広場」開催に伴う体験事業(案)について
- 4) JCスクール(案)について
- 5) 7月臨時総会(案)について
- 6) 2014新年祝賀会開催収支決算報告書(案)について
- 7) 2015年度理事長立候補公示(案)について
- 8) 苧坪健太郎君仮入会(案)について

審議事項

- 1) ブロック大会各種案内文(案)承認の件
- 2) JCスクール(案)承認の件
- 3) 7月臨時総会(案)承認の件
- 4) 2014新年祝賀会開催収支決算報告書(案)承認の件
- 5) 2015年度理事長立候補公示(案)承認の件
- 6) 異業種交流会開催収支決算報告書(案)承認の件
- 7) 苧坪健太郎君仮入会(案)承認の件

7月定例理事会 2014年7月4日(金) 19時00分～ 商工会館5階

協議事項

- 1) 地域交流支援(案)について
- 2) 十和田市秋祭り中日「お祭り広場」開催(案)について
- 3) 十和田市秋祭り中日「お祭り広場」開催に伴う体験事業(案)について
- 4) 家庭での食育促進運動収支決算報告書(案)について
- 5) 第3回定時総会収支決算報告書(案)について
- 6) JC青経塾開催(案)について
- 7) 苧坪健太郎君入会(案)について

審議事項

- 1) 地域交流支援(案)承認の件
- 2) 十和田市秋祭り中日「お祭り広場」開催に伴う体験事業(案)承認の件
- 3) 第3回定時総会収支決算報告書(案)承認の件
- 4) 苧坪健太郎君入会(案)承認の件

7月臨時理事会 2014年7月9日(水) 18時30分～ 商工会館5階

協議事項

- 1) 十和田市秋まつり中日「お祭り広場」開催(案)について

審議事項

- 1) 十和田市秋まつり中日「お祭り広場」開催(案)承認の件

8月定例理事会 2014年8月4日(月) 19時00分～ 商工会館5階

協議事項

- 1) スーパー文化祭(案)について
- 2) スーパーアトラクションパーティー(案)について
- 3) 十和田市秋まつり中日「お祭り広場」開催(案)について
- 4) 家庭での食育促進運動収支決算報告書(案)について
- 5) JC青経塾開催(案)について
- 6) 地域の若者との交流会収支決算報告書(案)について

審議事項

- 1) 十和田市秋まつり中日「お祭り広場」開催(案)承認の件
- 2) 家庭での食育促進運動収支決算報告書(案)承認の件
- 3) JC青経塾開催(案)承認の件
- 4) 地域の若者との交流会収支決算報告書(案)承認の件

8月臨時理事会 2014年8月20日(水) 18時30分～ 十和田市文化センター

協議事項

- 1) スーパー文化祭開催に伴うポスター・チラシ作成(案)について

審議事項

- 1) スーパー文化祭開催に伴うポスター・チラシ作成(案)承認の件

9月定例理事会 2014年9月11日(木) 19時00分～ 商工会館5階

協議事項

- 1) 11月臨時総会(案)について
- 2) JCスクール(案)について
- 3) ビジネススキル向上！ディベートセミナー収支決算報告書(案)について
- 4) 7月臨時総会収支決算報告書(案)について
- 5) スーパー文化祭(案)について
- 6) スーパーアトラクションパーティー(案)について

審議事項

- 1) ビジネススキル向上！ディベートセミナー収支決算報告書(案)承認の件
- 2) スーパー文化祭(案)承認の件

10月定例理事会 2014年10月3日(金) 19時00分～ 商工会館5階

協議事項

- 1) 11月例会並びに臨時総会(案)について
- 2) JCスクール(案)について
- 3) 7月臨時総会収支決算報告書(案)について
- 4) 第4回定時総会(案)について
- 5) 卒業式(案)について
- 6) スーパーアトラクションパーティー(案)について
- 7) 地域交流支援収支決算報告書(案)について

審議事項

- 1) 11月例会並びに臨時総会(案)承認の件
- 2) 7月臨時総会収支決算報告書(案)承認の件
- 3) JCスクール(案)承認の件
- 4) スーパーアトラクションパーティー(案)承認の件

11月定例理事会 2014年11月4日(火) 19時00分～ 商工会館

協議事項

- 1) 第4回定時総会(案)について
- 2) 卒業式(案)について
- 3) わんぱく相撲開催収支決算報告書(案)について
- 4) 十和田市秋まつり中日「お祭り広場」開催収支決算報告書(案)について
- 5) 褒賞特別委員会設置・運営(案)について
- 6) 事業報告書作成(案)について
- 7) 11月臨時総会開催に伴う上程議案(案)について
- 8) ブロック大会部会制運営 収支決算報告書(案)について
- 9) 地域交流支援収支決算報告書(案)について
- 10) 吉田 淳 仮入会(案)について

審議事項

- 1) 第4回定時総会(案)承認の件
- 2) 卒業式(案)承認の件
- 3) わんぱく相撲開催収支決算報告書(案)承認の件
- 4) 十和田市秋まつり中日「お祭り広場」開催収支決算報告書(案)承認の件
- 5) 褒賞特別委員会設置・運営(案)承認の件
- 6) 事業報告書作成(案)承認の件
- 7) 11月臨時総会開催に伴う上程議案(案)承認の件
- 8) 地域交流支援収支決算報告書(案)承認の件
- 9) 吉田 淳 仮入会(案)承認の件

11月臨時理事会 2014年11月27日(木) 18時30分～ 商工会館

協議事項

- 1) 12月定時総会開催に伴う上程議案(案)について

審議事項

- 1) 12月定時総会開催に伴う上程議案(案)承認の件

12月定例理事会 2014年12月4日(木) 19時00分～ 商工会館

協議事項

- 1) スーパー文化祭収支決算報告書(案)について
- 2) スーパーアトラクションパーティー収支決算報告書(案)について
- 3) ブロック大会部会制運営収支決算報告書(案)について
- 4) 11月例会並びに臨時総会収支決算報告書(案)について
- 5) 吉田 淳 入会(案)について
- 6) 小笠原 耕介 仮入会(案)について

一月別活動報告

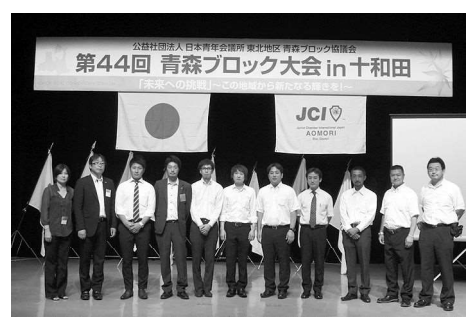
7月

スケジュール

2日(木)	JCSクール
4日(金)	7月定例理事会
9日(木)	臨時理事会
15日(水)	臨時総会
25日(金)	第8回常任理事会

第44回青森ブロック大会 in 十和田 メインフォーラム
 日時/2014年7月13日(日)
 場所/十和田市民文化センター・生涯学習ホール
 参加員数/会員会議所参加者127名、青森県民参加者38名、計165名
 担当委員会/青森ブロック大会構築委員会
【事業目的】
対外的目的 今回のメインフォーラムで開催する講演会及びパネルディスカッションを通じ、実際に十和田市民が挑戦している「まちおこし」を多くの県民に知っていただく事により、十和田市を始め県内各地域の魅力再認識に繋げる。また、地域発展の可能性や市民として何が出来るかを真剣に考えて頂く事で、県民のまちづくりへの意識の向上を促し、我々JCSと青森県民が協力し「人とまちとのつながり」で青森を高揚する事が、新たな青森を切り拓く」という意識を持って頂く。
対内的目的 公益型事業・市民参加型事業であるメインフォーラムを開催する事で、多くのメンバーがそれぞれの地域と十和田を重ね合わせ、地域の持つ魅力や未来への可能性について深く考えてもらい、今後の市民を巻き込んだまちづくり運動への意識向上を図る事を目的とします。
【事業目的達成の検証】
 十和田バラ焼きセミナー「香校長」畑中宏之氏の講演会では、これまで行ってきた「まちおこし」活動やこれからの「まちおこし」についての考えを、パワーポイント等の資料を併用して具体的にわかりやすく講演頂いた事により、参加された多くの皆様によく知って頂く事が出来た。また、十和田市を始め県内各地域の魅力再認識に繋がるきっかけとなる講演であったと思います。
 第2部のパネルディスカッションでは、実際に十和田で「まちづくり」について積極的に活動している方々とのトークにより、地域発展の可能性や市民として何が出来るかを真剣に考えて頂く事で、県民のまちづくりへの意識の向上を促し、我々JCSと青森県民が協力し「人とまちとのつながり」で青森を高揚する事が、新たな青森を切り拓く」という意識を持って頂く事が出来たと考えます。
【委員長所見】
 公益事業として開催した今回のメインフォーラムは、多くの県民を巻き込み、町づくり運動への意識向上を図ることを目指しておりましたが、計画人数を大きく下回る結果になってしまった事は非常に残念であり、深く反省する所があります。しかし、参加された方々のアンケート結果では、大部分の方に講演内容を理解して頂けた事と、町づくり意識の変革・向上があったとの回答がありましたので、今後の活動に繋がっていくものと期待しております。
 ボリュームのあるスケジュールで開催した今回のブロック大会でございますが、ご多忙の中参加して頂いた県民の方々、会員会議所メンバーの皆様には改めて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

第44回青森ブロック大会 in 十和田 大会式典
 日時/2014年7月13日(日)
 場所/十和田市民文化センター・生涯学習ホール
 参加員数/会員会議所参加者135名、ご来賓・OB37名、計172名
 担当委員会/青森ブロック大会構築委員会
【事業目的】
対外的目的 来賓並びにOBに、これまでの活動への感謝の意を表し、今年度の青森ブロック協議会の活動に対する理解と今後の活動に対する協力をお願いするため。
対内的目的 参加した会員会議所メンバーの親睦を図ると共に絆をさらに深める事で、今後の活動に対する意識を高揚させる。また、次年度青森ブロック協議会会長候補者を正式に発表する場でもあり、次年度に向けた活動への意識高揚の場とする。
【事業目的達成の検証】
 山田ブロック会長より、来賓並びにOB、各地会員会議所の皆様に対しての挨拶を通して、これまでの活動への感謝の意を表し、今年度の青森ブロック協議会の活動に対する理解と今後の活動に対する協力をお願いすることが出来た。さらに、次年度青森ブロック会長候補者を式典の場で発表することにより、次年度への活動に対する協力をお願いする挨拶も出来たため、事業目的は達成できたと考えます。また、主管LOMの十和田青年会議所副理事長の心こもった挨拶に関しても同様に、感謝の意、今後の協力に対するお願いが述べられており、これまで同様のご理解・ご協力を重ねてお願い出来た場になったと考えます。
 大会式典で一堂に会した会員会議所メンバーは、ブロック会長・ブロック会長・事務局・来賓の挨拶を通して、今後の活動に対する意識を高揚させることが出来たと考えます。また、次年度青森ブロック協議会会長候補者による挨拶もあり、絆をさらに深める事で、次年度へ向けた活動への意識高揚の場となりました。
【委員長所見】
 今回の青森ブロック大会は2日間の開催でありましたが、大会の最後を締め括る式典という事で厳重な暑気の中で開催する事に重点を置き、委員会ではリハーサルを行った結果、1時間半という限られた時間の中においても大きなミスがなく無事に式典を終えることが出来ました。しかし、事業目的を達成するために必須であった来賓・OB・会員会議所メンバーの参加率という点においては、目標していた計画よりかなり低い結果となってしまった事が大変悔やまれます。
 ブロック大会で行った全ての事業を最後のエンディングムービーにまとめる事で、ボリュームのあった大会内容を来賓の皆様へ紹介することが出来ました。また、会員会議所メンバーにとっては2日間の大会を改めて振り返る事が出来ました。大会式典受付業務やメッセージャー・会場照明設備操作など、委員会メンバーだけでは人手が足りずブロック役員・ブロック出向メンバー・主管LOMのメンバーにもお手伝い頂きました事に感謝致します。そして、来賓・OB・会員会議所メンバーの皆様、大変忙しい中にも関わらず大会式典に参加頂きまして誠にありがとうございました。



一月別活動報告

1月

スケジュール

7日(火)	第1回常任理事会
15日(水)	特別会員総会
15日(水)	新年祝賀会
28日(火)	第2回常任理事会
31日(金)	1月臨時理事会
31日(金)	第3回定時総会

2014年度新年祝賀会
 日時/2014年1月15日(水)
 場所/富士屋グランドホール
 参加員数/正会員27名、来賓52名、特別会員18名、来訪JCS34名、計127名
 担当委員会/総務委員会
【事業目的】
対外的目的 今年度、新たな体制で円滑なJCS運動を進める為の良好な関係を築くとともに、2014年度副理事長を盛り立てていく機運を高めるため。
対内的目的 来賓・特別会員・来訪JCS及び関係諸団体様に新年のご挨拶を申し上げ、絆を深めるため。
【事業目的達成の検証】
 メンバー一人ひとりが「おもてなし」の意識を持ち、来賓をお出迎えしている点が非常に素晴らしかったと感じております。また、積極的に来賓、OBに挨拶をし、お酌をしている姿が見られたので「新年のご挨拶と絆を深める」という目標は達成出来たと感じております。さらに、受付、会場等でメンバーが連携をとりながら協力しあい、ひとつの事業を終えることが出来たという点からも、体内目的も達成出来たと感じております。
【委員長所見】
 総務委員会委員長として、初めての事業でした。総務委員会の経験がなかったため、必要な資料がわからない、何から手をつけてよいかわからない等、とまどう事が多くありましたが副理事長からの指導と、委員会メンバーの協力で何とか事業当日を迎えられたことが出来ました。準備が行き届いていない点、気が回らず、設営の段階でのおもてなしできていない点がありましたが、全メンバーのおもてなしの心とフォローにより、当日を終える事ができました。今回の事業を終え、十和田青年会議所のメンバー間の絆の強さと力強い協力体制があるのだというのを改めて感じる事ができ、今後様々な事業に果敢に挑戦しようという勇気ももたらうことができました。皆様本当にありがとうございました。

第3回定時総会開催
 日時/2014年1月15日(水)
 場所/十和田富士屋ホテル 3階 太素の間
 参加員数/正会員24名、特別会員5名、計29名
 担当委員会/総務委員会 丸井 香織
【事業目的】
対外的目的 なし
対内的目的 総会の会場設営・運営を行う。
【事業目的達成の検証】
 100%例会をめぐり、垂れ幕等を購入していたが、達成する事が出来なかった。事務局との連携がとれておらず、当日配布する資料等の準備が出来ていなかった。
【委員長所見】
 初めて総会の運営、設営をさせて頂きました。組織にとってなくてはならない、総会の運営を経験させて頂き、十和田JCSという組織がどのように成り立っているのかを改めて勉強できる機会となりました。大変ありがとうございました。しかし、事務局との連携がうまく取れておらず、新年祝賀会の際にお渡しした、昨年度の決算報告が記載された事業報告書をお渡ししていない方がいたという大変なミスが起きてしまいました。また、100%例会を目標としておりましたが、達成できなかった点も非常に残念に思っております。



一月別活動報告

2月

スケジュール

2日(日)	十和田湖冬物語雪像作り
3日(月)	2月定例理事会
5日(水)	2月例会
25日(火)	第3回常任理事会

2月担当例会 2014年度各委員会の交流会
 日時/2014年2月5日(水)
 場所/十和田市飲食店街
 参加員数/正会員18名、オブザーバー6名、計24名
 担当委員会/事務局
【事業目的】
対外的目的 なし
対内的目的 公益社団法人十和田青年会議所として2014年度の各委員会が円滑な事業を運営する為の親睦会。
【事業目的達成の検証】
 過半数をこえる出席があった為、各委員会の結束を図る事が出来ました。
【委員長所見】
 早い時間にもかかわらず過半数をこえるメンバーの皆様に出席して頂く事が出来ました。メンバー同志の交流、オブザーバーとの交流を図る事が出来ました。皆様ご協力ありがとうございました。



一月別活動報告

3月

スケジュール

6日(木)	3月定例理事会
14日(金)	3月例会
25日(火)	第4回常任理事会



3月担当例会 異業種交流会
 日 時 / 2014年3月14日(金)
 場 所 / 十和田富士屋グランドホール
 参加員数 / 正会員25名、オブザーバー45人、計70名
 担当委員会 / 交流委員会

【事業目的】
 対外目的 地元他業種の方々と交流し、深められた絆を地域活性化につなげること。
 対内目的 新規会員15名の拡大を目標とし、組織の更なる増強を図ること。

【事業目的達成の検証】
 十和田地域、近隣の異業種の方々が会を通じて交流を深めることができ、自社、個人のPRをすることができた。

【委員長所見】
 2014年の交流委員会の初事業として異業種交流会を企画させていただきました。当初はフロンティアに折り込みを入れることで参加者を100名ほどにしていたのですが、結果的に30名少の70名となりました。当日は参加者からのPRチラシを全員に配ることができ、宣伝、発信することができたと思っております。交流会中の設えに関して、お客様同士の交流不足、アトラクションの内容等の反省点は多々ありますので、次回の交流会がより良い会になるよう、充分反省し、つなげたいと思います。どうもありがとうございました。



一月別活動報告

4月

スケジュール

4日(金)	臨時常任理事会
4日(金)	4月定例理事会
18日(金)	4月例会
30日(火)	第4回常任理事会



4月担当例会 地域の若者と交流会 (1955 スプリングパーティー)
 日 時 / 2014年4月18日(金)
 場 所 / 食楽街三本木1955
 参加員数 / 正会員22名、市民81名、計103名
 担当委員会 / 交流委員会

【事業目的】
 対外目的 同世代、異業種の方々と交流を深め、互いの情報交換をしながら、十和田市の発展、活性化につながる話題を話してもらおう場の提供。
 対内目的 同じ地域の同世代の方々の参加者と十和田市の発展、活性化につながる意見をもらいながら交流し、同時に会員拡大につながるオブザーバーの発掘に努める。

【事業目的達成の検証】
 参加者が十和田のことを語らないながら交流し、意見交換の場を提供することができたと思っております。参加者の数が予想よりも少なかったですが、入会対象者も数人ですがお誘いすることができ、青年会議所の活動等をPRすることができました。

【委員長所見】
 十和田青年会議所の事業として5回目となりました恒例の食楽街三本木を会場とした交流会を企画、運営させていただきましたが、参加者集めの難しさ、当日運営の難しさを実感し、反省させられる部分が多々ありました。それでも次に繋がる貴重な経験ができましたのでとても勉強になりました。予定通り、十和田市の近隣の方々と交流を深め、十和田市に関するアンケートを書いてもらいましたが、少ない時間にも関わらず、参加者の皆様は十和田市に対する熱い思いを多く書いていただき感謝しております。このアンケートの結果を今後の十和田市の発展、青年会議所の新たな事業へ活かしていただければと思います。どうもありがとうございました。

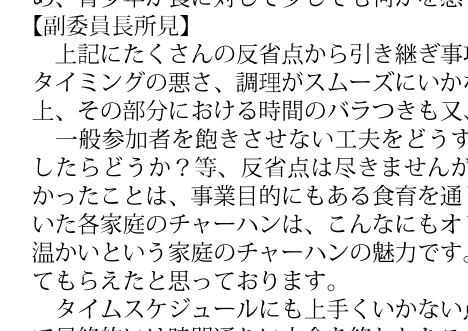


一月別活動報告

5月

スケジュール

11日(日)	5月例会
12日(月)	5月定例理事会
23日(金)	第6回常任理事会



5月担当例会 家庭での食育促進運動 (おらほのチャーハン大会)
 日 時 / 2014年5月11日(日)
 場 所 / 十和田東公民館
 参加員数 / 正会員19名、競技参加者12名(親子6組)、一般観覧者14名、(家族)専門審査員4名、計49名
 担当委員会 / 社会創造委員会

【事業目的】
 対外目的 家庭の味を振る舞う例会を通じて、親子の絆と子供たちの成長や創造力を育む。極力、十和田市の食材を使用し、地域の活性化と発信も図る。(地産地消)
 対内目的 なし

【事業目的達成の検証】
 家庭の味を振る舞う事業を通じて、親子の絆と子供たちの成長や想像力を育むことができた。極力、十和田市の食材を使用し、地域の活性化と発信を図ることができた。オリジナルの家庭のチャーハンを親子で調理し披露してもらうことで、親子の絆を深め、青少年が食に対して少しでも興味を感じ取り、自分の家庭の食卓のあり方について考える力をつける手助けとなった。

【委員長所見】
 上記にたくさんの方々の反省点から引き継ぎ事項を記入しましたが、チャーハンのお出でくるタイミングの悪さ、調理がスムーズにいかない点等、個人的には親子共同作業である以上、その部分における時間のバラつきも又、見所だと思えます。一般参加者を飽きさせない工夫をどうするか?食育に関するアトラクションを増やしたらどうか?等、反省点は尽きませんが、私が今大会を通して一番皆さんに伝えたかったことは、事業目的にもある食育を通じた事項と、今大会、題材として選ばせて頂いた各家庭のチャーハンには、こんなにもオリジナリティに溢れ、面白く美味しく楽しく温かいという家庭のチャーハンの魅力です。それはJCメンバーを含め多くの方に感じてもらえたと思っております。タイムスケジュールにも上手くいかない点がありましたが、メンバーの皆さんのお陰で最終的には時間通りに大会を終われたことに感謝いたします。メディア等にもたくさん取り上げられ、今後も期待の持てる事業だと思えます。

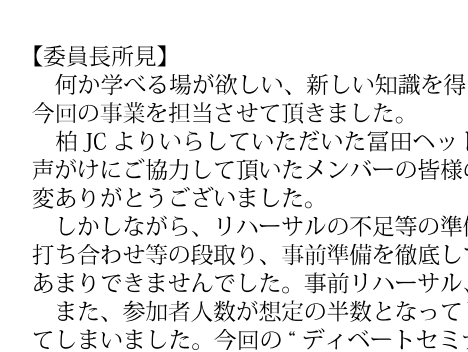


一月別活動報告

6月

スケジュール

12日(月)	6月定例理事会
14日(火)	わんぱく相撲十和田場所
20日(金)	6月例会
26日(木)	第7回常任理事会



6月担当例会 ビジネススキル向上事業 (ディベートセミナー)
 日 時 / 2014年6月20日(金)
 場 所 / 十和田市民文化センター 生涯学習センター
 参加員数 / 正会員20名、オブザーバー17名、計37名
 担当委員会 / 総務委員会

【事業目的】
 対外目的 なし
 対内目的 ディベートの手法や考え方を学び、問題を俯瞰的に見る力や論理的思考力、コミュニケーション力を高めることで、ビジネスシーンにおいて、意思決定やプレゼンテーション、企画、交渉に役立たせる技術や向上させるスキルを得て、ビジネスマンとしての能力の向上と、ビジネスマインドの向上を図り、企業の内面からの活性化を促すことで、地域の経済活動に貢献する事を目的とする。

【事業目的達成の検証】
 ディベートの手法や考え方を模擬ディベートを通して飽きることなく、楽しく学ぶことが出来た。参加されたメンバー、オブザーバーの方々は、初対面であっても模擬ディベートを通して楽しくコミュニケーションをとる事が出来た。学ぶ場を提供できた事、また楽しく学べた事により、ビジネスマンとしての能力の向上と、ビジネスマインドの向上を図ることができた。

【委員長所見】
 何か学べる場が欲しい、新しい知識を得る事により各々の視野が広がり、仕事や私生活において希望が持てるようになればいい、今回の事業を担当させて頂きました。相JCよりいらしていただいた富田ヘッドトレーナー、私前JCよりいらしていただいた葛西アシスタントトレーナー、会場設営やお声かけにご協力して頂いたメンバーの皆様のおかげで、楽しく学ぶことが出来、目的の達成が出来たように感じております。皆様大変ありがとうございました。しかしながら、リハーサル不足等の準備不足が生じてしまいました。新年祝賀会の際の反省点として事前準備の不足があったため打ち合わせ等の段取り、事前準備を徹底して行ったつもりでしたが、予想以上に会場設営に時間がかかってしまい、当日リハーサルがあまりできませんでした。事前リハーサル、事前準備はいくらしても足りないという事に改めて気づかされました。また、参加者人数が想定半数となってしまいました。様々なツールを使用し、お声掛けをさせて頂きましたが、悔しい結果となってしまいました。今回の「ディベートセミナー」というタイトル、イメージが参加対象者にとって少し難しいイメージであったことも原因の一つとして考えられますが、一番の原因は、青年会議所が、「たまたまの団体」だという認知がまだ市民に伝播されていない事であると感じます。やはり、このような参加した方々がスキルアップ出来て、直接的ではないにせよ「まちづくり」に貢献できる事業を毎年継続して開催し、「学ぶことは楽しいことである」ということを定着させ、学習意欲やビジネススキル向上等において意識が高い市民を増やしていくことも「ひとづくり」という、「まちづくり」を行っていく上で大切な足掛かりになるのではないかと感じます。

諸団体出向一覧表
(順不動)

所属している諸団体	役職
(一社)十和田観光協会	常任理事
奥入瀬クリーン対策協議会	理事
十和田地区(市)交通安全協会	役員
太素顕彰会	役員
青少年育成十和田市民会議	推進委員
十和田地区暴力団追放推進協議会	会員
十和田市生涯学習推進会議	委員
十和田国際交流協会	会員
「小さな親切」運動十和田支部	賛助会員
十和田市明るい選挙推進協議会	委員
十和田フィルムコミッション	委員
十和田市生活環境保全審議会	委員
健康とわだフォーラム実行委員会	委員
十和田市青少年育成協議会	委員
十和田市中心市街地活性化協議会	役員
十和田市都市計画マスタープラン策定委員会	委員
十和田ふるさと資源活用実行委員会	委員
十和田市セーフティー策定部会	委員
十和田市公共事業評価審議会	委員
B-1グランプリin十和田実行委員会	委員



7月臨時総会

日時/2014年7月15日(火)
場所/十和田シティホテル 2階 慶雲の間
参加員数/正会員17名、特別会員10名、計27名
担当委員会/総務委員会

【事業目的】

対外的目的 2015年度も特別会員の皆様にご指導・ご支援を頂くために次年度理事長の選任について賛同を得る必要がある。特別会員の皆様からの賛同を得るため、次年度理事長候補者の理事長へかける熱い志を表明する場として本総会を開催する。

対内的目的 2015年度の理事長を選任するにあたり、次年度の青年会議所の方向性を決める重要案件について、正会員各自が責任をもって決議をするために、候補者の意思を確認する場として本総会を開催する。

【事業目的達成の検証】

次年度理事長候補者の志が伝わった。次年度理事長候補者の志が伝わった。

【副委員長所見】

会場運営自体は至らない点が多々あったが、なんとか運営することができた。総会は必ず年に数回あるものなので、次回の総会で、より省力で完成度の高い総会運営を実施できるよう、引き続きをしっかりとする必要があります。



一月別活動報告

8月

スケジュール

- 4日(月) 8月定例理事会
- 20日(水) 臨時理事会
- 22日(金) 8月例会
- 25日(月) 第9回常任理事会
- 28日(木) 中日「お祭り広場」団体説明会



8月担当例会 地域支援交流 (1955 サマーパーティー)

日時/2014年8月22日(金)
場所/食楽街三本木1955
参加員数/正会員22名、市民66名、計88名
担当委員会/交流委員会

【事業目的】

対外的目的 地域の青年に交流する場を提供し、地域の活性化を図ることを目的とする。
対内的目的 同じ地域の同世代の方々の参加者と十和田市の発展、活性化につながる意見をもらいながら交流し、同時に会員拡大につながるオブザーバーの発掘に努める。

【事業目的達成の検証】

参加者が十和田、J.C.、秋祭りのことを語りながら交流し、意見交換の場を提供することができたと思っております。参加者の数が予定も少なかつたですが、入会対象者も数人ですがお誘いすることができました。参加者の自社、団体、そして青年会議所の活動等をPRすることができました。

【委員長所見】

十和田青年会議所の事業として6回目となりました恒例の食楽街三本木を会場とした交流会を企画、運営させていただきました。今までの協力店が一店舗不参加ということで前回と少し内容を変化させ参加者が均等に交流できるよう企画、準備しましたが参加者集めの難しさ、打ち合わせ不足による当日運営の難しさを実感し、反省させられる部分が前回よりも多くありました。天候が大雨となってしまいました。なんと十和田市の近隣の方々と交流を深め、十和田市、青年会議所、中日お祭り広場に関する意見をもらいましたが、少ない時間にも関わらず、参加者の皆様は熱い思いを中心に話題としながら交流していただき感謝しております。この新しく試みた方法での成功と失敗を活かし、来年度からのさらにより良い交流事業へ活かしていただければと思います。どうもありがとうございました。



一月別活動報告一
9月

スケジュール

6日(土)	9月例会・中日「お祭り広場」
11日(木)	臨時常任理事会
11日(木)	9月定例理事会
16日(火)	JC青経塾
25日(木)	第10回常任理事会



し、その行動は我々委員会が予測できなかったことやリハ不足が招いたことかもしれないので、メンバーの臨機応変な対応はすなわち打合せ不足と考え、その反省点も忘れないようにしたいです。委員長は全てに追われるべきではなく、任せるといふ重責を担うべきだと今年の会員数・祭り経験者の人数の中で実際に委員長をさせて頂いて実行し、確信しました。次年度から大きく会員拡大に成功したとしても、経験者人数は減っていきます。2～3年は苦しいと思いますが、その分、資料を完璧にしないと動けないメンバーがたくさんいますのでこれをプラスに考えて、毎年、資料を良い方向に書き上げて頂ければと思います。

最後に、私の年初の目標は、祭りを真の全体事業にすることでした。委員会内では仕事を分担できましたが、他委員会に責任のある仕事をまかせたりはできませんでした。しかし、今後を考えると、他委員会も巻き込んだ運営を考えなくてはならない事態にもなりかねないと考えます。今年もトラブルなく大きな事故もありませんでしたが、安全面は結果論に過ぎず根本的な対策になっておりません。年度ごとの会員の人数によって、臨機応変な対応を全体事業として考えてほしいと思います。

一月別活動報告一
10月

スケジュール

3日(金)	10月定例理事会
5日(日)	10月例会
24日(金)	第11回常任理事会
28日(火)	JCスクール



9月担当例会 第44回 十和田市秋祭り中日「お祭り広場」開催

日時/2014年9月6日(土)
場所/十和田市官庁街通り・十和田市相模場
参加員数/正会員22名
担当委員会/社会創造委員会

【事業目的】
対外的目的 十和田の代表的な祭りである『秋まつり』を運営する事によって市民に十和田の伝統文化であるお祭り・十和田囃子の魅力を伝える。地域の文化と芸術を広く発信し、文化芸術振興に貢献する。今年度も外部の意見を聞き協議する場として企画会議を行い、2年前に誕生した十和田青年会議所公式キャラクター「ウマジン」で十和田秋まつりのPRを行い、参加型のお祭りとしても楽しめるよう企画し実行することができました。

【事業目的の検証】
秋祭りの運営をすることによって、市民に十和田の伝統文化であるお祭り・十和田囃子の魅力を伝えることができました。また、地域の文化と芸術を広く発信することができ、文化芸術振興に貢献することができました。目的は達成しましたが、さらに動員数を増やすための工夫が必要です。今年もポスター作成・ホームページ・メディア・Facebook含むSNSなどの利用が後手に回りました。対外発信についての部分審議し、先手を打つことで十和田市へ来ていただける方々を増やすことができると思います。

【委員長所見】
昨年は卒業生が多く、メンバー・祭り経験者も少ない状況でした。まず、例年の流れを改革することから始め、委員会運営において全委員に責任箇所を作り、一年間完全に担当していただくこと他委員会との連携を軸に進めてみました。まずは委員長負担の軽減が必須でしたが実際はどうしても責任が大きくなり、それでも仕事の分担により、当日は副理事長とともに本部にしっかりと待機することができ、不測の事態がおきても対応できる状態になりました。これが安全面において一番大切なことと考えます。また、各委員に担当分けすることで、各部門における反省内容の濃さが取れました。責任の分担はメリットが大きいことですが、その分、デメリットもあります。次年度引き継ぎの資料をしっかりと見て対応してほしいと思います。

当日はメンバーの皆さんが各箇所での責任を持った行動・対応をしてくれました。しかし、その行動は我々委員会が予測できなかったことやリハ不足が招いたことかもしれないので、メンバーの臨機応変な対応はすなわち打合せ不足と考え、その反省点も忘れないようにしたいです。委員長は全てに追われるべきではなく、任せるといふ重責を担うべきだと今年の会員数・祭り経験者の人数の中で実際に委員長をさせて頂いて実行し、確信しました。次年度から大きく会員拡大に成功したとしても、経験者人数は減っていきます。2～3年は苦しいと思いますが、その分、資料を完璧にしないと動けないメンバーがたくさんいますのでこれをプラスに考えて、毎年、資料を良い方向に書き上げて頂ければと思います。

10月担当例会 地域文化活性化事業（スーパー文化祭）

日時/2014年10月5日(日)
場所/十和田市文化センター・生涯学習ホール
参加員数/正会員14名、出場者8組、一般観覧者120名、審査員4名
担当委員会/ブロック大会実行委員会

【事業目的】
対外的目的 地域の芸術文化発展に寄与し、地域社会全体を盛り上げるため
対内的目的 なし
【事業目的の検証】
予想より多くの観覧者が来場して地域の新しい芸術文化や若者の力を感じてもらったことが出来た。マスコミ取材が5社来たため地域住民に対するいいPRになった。

【委員長所見】
今回の事業は私が今年一番チャレンジしてみたい事業であったのにも関わらず、あらゆる場面で準備不足を露呈してしまっただけです。それを反省したい。ただ、予想していたよりも多くの観覧者が訪れ、事業自体は非常に盛り上がったのではないかと思います。また、この地域にまだまだ才能と夢に溢れる元気な若者がたくさん居るということを知ることができ、非常に感慨深いものがあった。



一月別活動報告一
11月

スケジュール

4日(火)	11月定例理事会
20日(木)	11月例会 臨時総会
25日(火)	第12回常任理事会
27日(木)	11月臨時理事会



11月担当例会 臨時総会

日時/2014年11月20日(木)
場所/商工会館5階 大会議室
参加員数/正会員19名、特別会員4名、オブザーバー2名、計25名
担当委員会/事務局

【事業目的】
対外的目的 なし
対内的目的 臨時総会にて理事候補者並びに組織図を形成し次年度に向けての組織のより良い運営を図る事を目的とする。
2015年度の組織を構成する事によりメンバー各自が次年度に向けて自覚する為の1つの要素とする。

【事業目的の検証】
例会、臨時総会において、蛭沢理事長候補者の所信・各委員会へ期待する役割等を詳しく説明していただき、各次年度理事候補者並びに次年度の委員の皆様に理解してもらえた例会、臨時総会だったと思います。

【委員長所見】
準備不足などでメンバーの皆様にはご迷惑をおかけしましたが、ご参加いただきました皆様、総務委員会、そして次年度理事候補者のおかげで大きな失敗もなく終える事が出来ました。内容に関しては、蛭沢次年度候補者の次年度に対する熱い思いをメンバー皆様にわかっていただけたと思います。次年度理事候補者の考え方を共有し来年のJC運動をしていきたいと思っております。お忙しい時間にもかかわらず出席していただいたメンバーの皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございました。



一月別活動報告一
12月

スケジュール

4日(木)	12月定例理事会
4日(木)	臨時常任理事会
15日(月)	第4回定時総会、卒業式、懇親会
19日(金)	第13回常任理事
22日(月)	臨時理事会

卒業式開催

日時/2014年12月15日(月)
場所/富士屋ランドホール 平安の間A
参加員数/正会員24名、特別会員12名、来訪JC14名、計50名
担当委員会/総務委員会

【事業目的】
対外的目的 卒業生と所縁ある方々と共に、巣立ち行く卒業生の新たな門出を、祝福していただく。
対内的目的 (公社)十和田青年会議所にて、これまで長年支えあい励まされてきた卒業される正会員の皆様の晴れの門出を祝福し輝かしい未来へと送り出す。

【事業目的の検証】
厳かに卒業式を行う事ができた。
【副委員長所見】
多くのメンバーの協力により、厳かに卒業式を行う事ができた。ただ、例年を知る一部のメンバーのみで運営を行うのではなく、例年の流れ等を知らないメンバーを関わらせることで、卒業式運営のノウハウを伝えていくことができると思われる。今後気を付けたい。



御卒業おめでとうございます

2014年度卒業生より

横山 智之



経歴
平成24年 会員開発委員会 委員
平成25年 総務委員会 委員
平成26年 社会創造委員会 委員

卒業にあたり

2013年度より2年間十和田JCへ入会させて頂きました事にお礼申し上げます。

1年目は転勤後間もなく環境に慣れないため、アカデミー・総務委員会へなかなか参加出来ず、非常に心苦しい想いをしておりました。

2年目が最後となるこの年、1年目に参加した十和田秋まつりへ魅力を感じていた私をどこかでどなたかが見て下さっていたのか、念願の社会創造委員会へ所属させて頂きました。

とは言うものの、祭り準備の勝手が全くわからず、まして本部担当となりプレッシャーを感じている中で太田委員長始め、蛭沢副理事長・小関副委員長・宮内委員・佐々木委員から暖かく心強いご指導を頂きながら、なんとか十和田秋まつり成功へ寄与出来た事は私にとって感謝と自信に繋がる出来事となりました。

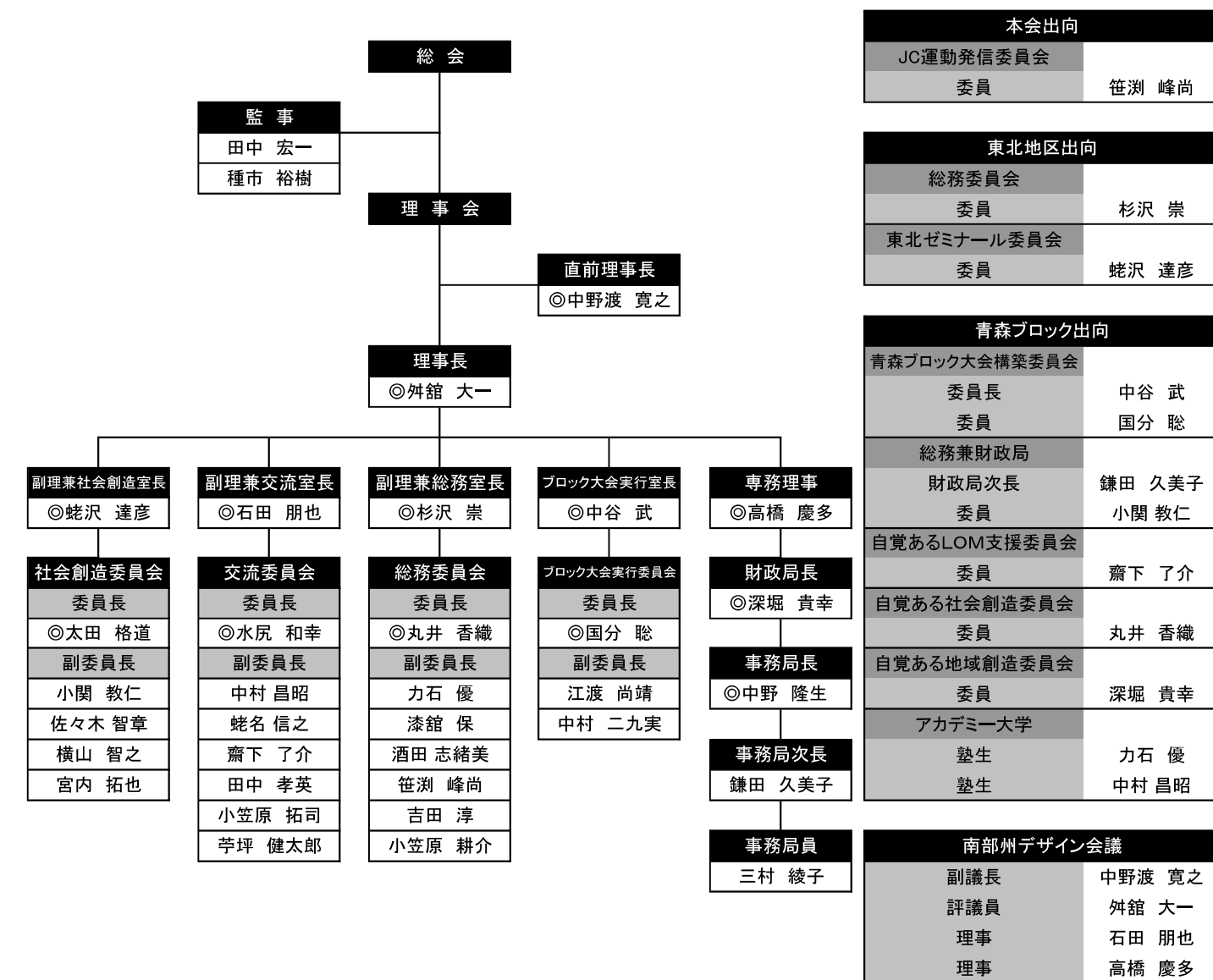
今年の社会創造委員会は密度が濃く、仕事が終わってから夜遅くまで何度も打ち合わせに集まりましたが、やる事の多さに対する辛さよりも皆で集まって取り組む楽しさが勝り、かけがえのない時間を過ごさせて頂きました。有り難う御座いました。

私は八戸出身で、お恥ずかしい話ですが地元の三社大祭にすらあまり興味の無かった人間でしたが、十和田秋まつりに参加して初めて祭りというものの迫力・楽しさに魅了され、ファンになりました。

残念ながら卒業となり年齢制限が無ければ来年も、社会創造委員会で秋まつりを始めとした地域貢献事業に参加したい程です。

皆様の温かい想いに感謝と、益々のご活躍・ご健康をご祈念申し上げます。2年間という短い間でしたが、参加させて頂き有り難う御座いました。

2014年度 公益社団法人 十和田青年会議所 組織図



物故会員名簿

氏名	生年月日	物故	勤務先	備考
田中和宏	昭和16年 3月19日	昭和50年11月28日	十和田タクシー(株)	
高橋康男	昭和 9年10月27日	昭和53年 2月21日	高橋うどん店	第14代理事長
岩間迪明	昭和16年 9月12日	昭和54年11月 3日	(株)岩間印刷所	第20代理事長
三浦明	昭和 9年 6月13日	昭和58年 1月23日	(株)ツタヤ工業	第13代理事長
伊藤文雄	昭和10年 2月13日	平成 2年 3月26日	むら福菓子点	第15代理事長
村木邦夫	大正11年 9月16日	平成 3年 8月30日	村木薬品(株)	初代理事長
石川敏	大正12年12月15日	平成 7年10月 9日	石川不動産管理(株)	第2・3代理事長
益川昌彦	昭和 7年10月24日	平成 7年10月 9日	益川商事(株)	第9・10代理事長
佐々木孝志	昭和17年 8月 6日	平成13年 6月12日	ネノコウジ	
浅原善康	昭和 3年12月16日	平成14年 2月 1日	浅原歯科医院	
向中野由吉	昭和14年12月11日	平成14年 4月 2日	(株)三本木タクシー	第22代理事長
小山田芳朗	昭和14年 3月 1日	平成15年 3月 5日		
安藤博通	大正13年 2月25日	平成16年 5月24日	安藤産婦人科	第5・6代理事長
杉本園一	昭和17年 9月 9日	平成17年 3月 8日	(有)モードショップとーわ	
稲本重二	昭和21年10月13日	平成17年 9月23日		
稲本純一	昭和11年 5月26日	平成18年 3月15日	稲本商事(株)	第12代理事長
秋元雄一	昭和21年10月 7日	平成20年 3月27日		
中川原誠三	昭和26年12月29日	平成20年 9月13日		
藤森剛	昭和17年 9月24日	平成21年 3月14日		第21代理事長
苔米地伸泰	昭和36年 7月26日	平成22年12月24日	トマベチ(株)	
大友英治	昭和 9年 8月31日	平成24年 3月10日	大友陶器店	
小笠原重二	昭和23年 5月 5日	平成25年 9月16日	(有)小笠原国雄商店	
気田正太	昭和49年 2月25日	平成26年 1月10日	日商(株)	
平野良三	昭和21年 2月 4日	平成26年11月 4日		第28代理事長
深瀬新次郎	昭和 3年12月10日	平成26年12月26日	深瀬商会	第7代理事長

御卒業おめでとうございます

2014年度卒業生より

中野渡 寛之

卒業にあたり



経歴

- 平成11年 長期政策委員会 委員
- 平成12年 新築商社委員会 委員
- 平成13年 活力ある地域創造委員会 委員
- 平成14年 アカデミー大学 塾生
文化・教育向上委員会 委員
- 平成15年 お祭り委員会 委員長
- 平成16年 広報渉外委員会 副委員長
- 平成17年 新築委員会 委員長
- 平成18年 人間力委員会 委員長
- 平成19年 社会創造委員会 委員長
会員大会運営委員会 委員
- 平成20年 副理事長兼お祭り室長
- 平成21年 拡大委員会 委員
- 平成22年 会員開発委員会 委員
- 平成23年 監事
- 平成24年 お祭り委員会 委員
- 平成25年 第57代理事長
- 平成26年 前副理事長

私が入会したのは、まだ20世紀の1999年。当時はコンピューターの2000年問題や、ノストラダムスの大予言やらと世紀末の話題が多かった頃である。1999年の十和田JC会員数は、はっきりと覚えていないが確か80名くらいだったと記憶している。さらに、翌2000年には欠畑茂治先輩が日本JCの副会頭に就任するという、まさに十和田JCの黄金期であった。入会時の私は25歳。仕事もJCも何もできないかわりに可能性だけは持っていたといえる。その時は40歳など遙か未来の話で全く想像が付きなかった。卒業など、自分には永遠に來ないとさえ思っていたのである。それが「光陰矢のごとし」という諺の通り、今日前に迫っている。

時は過ぎ、現在は2014年11月。十和田JCの会員数は30名ほどに減少している。出向に関しても日本JCはおろか東北地区にも役員を輩出できず、青森ブロック役員もノルマを達成するのが精一杯といったところである。そういう視点でとらえれば、私の在籍した15年間は年々会員数が減少し、残念ながら黄金期から衰退の一途をたどった過程を過ごしたといえる。景気が下降したいわゆる「失われた10年」と被ったこともあるかもしれない。誰もが予想だにできなかった2011年東日本大震災の影響も少なからずあったのかもしれない。しかし、今思えば私が十和田JCを支える屋台骨の一人として、JCに対し真摯に向き合う姿勢が足りなかったことがその原因の一つであることは否めない。JCにはお金も時間もかかり、仕事に支障がでかねない。さらには、連日深夜まで行われる会議や飲み会で健康を害する人も少なくない。そう考えれば、一見JC活動は無駄のかたまりであり、近年、入会者が全国的に減少してきているのも自然の流れであろう。では、本当に無駄なのだろうか。自分の15年間は無駄だったのかと問われればそうではない。明らかにJCの修練を通して成長できていると思っている。現役メンバーは、なぜ自分がこんなことをやっているか、わからなくなるときもあるであろう。それでも、いいのである。とにかく負託を受けたやるべきことさえ続けていれば、その先にJCの意義を見いだせるに違いない。今、卒業に当たり現役の皆さんに言えるはそれだけである。

最後に、私ほど多くの先輩、後輩と衝突したメンバーは60年近くに渡る十和田JCの中でも少ないと思う。そんな私を卒業まで育てて頂いた先輩、付きあってくれた後輩に対し深く感謝し、甚だ簡単ではありますが御礼の言葉にかえさせていただきます。ありがとうございました。



一年を振り返って

副理事長兼総務室長 杉 沢 崇

2014年度もあと僅かになり、世間の流行語大賞は「ダメよ〜ダメダメ」「集団的自衛権」となっていますが、その他にも経済界の動きでは4月に消費税が上がり、為替は円安に動き出しました。私の方はというと「果敢であれ」のスローガン通りに行動し4月についに結婚をしてもうじき新しい家族も増える予定でございます。こうして改めて振り返ると大変大きく変化があった何か運命の節目を感じる1年だったのかなと改めて実感するところでもあります。

さて、十和田青年会議所の方を振り返ると外館大―理事長のもとで、総務室副理事長として青年会議所運動をしてきましたが、初の副理事長就任という事で、やはり委員長とはまた違った難しさを感じる事が多かったです。私は委員長の想いを優先させる方針でいき、もちろん自分の意見とは違う部分もあるのですが、歯がゆいながらそれでも委員長の想いをどうにか形にしようと悪戦苦闘して進めていった覚えがあります。しかし丸井委員長、力石副委員長をもとに実にすばらしい手際で管理・運営して頂いたため、委員会において私が口を出す事も少なく、委員長の想いをしっかりとのった素晴らしい事業が展開出来たのではないのでしょうか。それだけにとどまらず、委員長は更に上を目指して事業を自ら増やすといった行動には本当に驚かされました。

しかし、12月現在において委員長は事故により体調を崩し休養中でございます。その間残ったメンバーで卒業式・第4回定時総会をやりきり、早く帰ってきて元気に活躍する委員長の姿を期待しております。最後に特別会員の皆様におかれは総会案内文で不手際があり大変申し訳ありませんでした。この場をもってお詫びを申し上げます。



一年を振り返って

ブロック大会実行室室長 中 谷 武

本年度は、「第44回 青森ブロック大会 in 十和田」の開催年度という事で、青森ブロック大会担当の室長をさせていただきました。当然のごとく、ブロック大会の大懇親会を運営するわけですが、前回の十和田開催は6年前の2008年。その当時の経験者も今ではほとんど卒業されてしまい、関わった現役メンバーは数名という厳しい状況・・・実行委員長を決める際、昨年ブロックアカデミー大学に出席し啓動賞・優秀賞を受賞した彼しかいない！と思った私は自分自身に声をかけ、実行委員長を引き受けてもらいました。固分実行委員長指揮の下、アトラクション部会・飲食ブース部会・総務部会・会計部会の4部会による部会制運営で会議を重ね、全メンバーに協力していただき、当日は快晴の中で大懇親会を開催することが出来ました。反省点も多数ありましたが、ガムスプリングライブ・AKB48のフォーチュンクッキーダンス・クイズ大会やバラ焼きゼミナールのブースをメインとした飲食ブースで十和田らしい大懇親会を設え、盛り上げることが出来たと思います。メンバーの皆様、会議から準備・設営・片付けまで本当に有難う御座いました。

また、本年度は青森ブロック大会構築委員長としてブロックへ出向する機会をいただき、ブロック大会のメインフォーラムでは、十和田J.Cの特別会員であり「十和田バラ焼きゼミナール」舌校長である畑中宏之先輩による講演会&パネルディスカッションの開催、そして大会式典を担当致しました。ブロックの事業でするので詳細は割愛させていただきますが、6年振りの委員長職として初心に戻り活動した事でブロックから沢山の学びを得る事が出来ました。ブロック役員という出向の機会をいただきました事に感謝致します。

通常であればブロック大会で委員会としての事業が終わりそうですが、今年のスローガンは「果敢であれ」。このスローガンを実践するかのように、ブロック大会だけではなく10月には公益事業の「スーパー文化祭」、そして10月当例会として会員交流会「スーパーアトラクションパーティー」と続く超ハードスケジュールでありました。「スーパー文化祭」は、十和田青年会議所として初の事業である若者を対象としたパフォーマンスコンテストを開催。様々なジャンルのパフォーマンスで会場は盛り上がり、各メディアにも取り上げていただいた非常に良い機会になった事業でした。「スーパーアトラクションパーティー」は本年度の労を労う会員交流会としてメンバーが楽しめる企画を多数盛り込み、和やかな雰囲気で開催する事が出来ました。

入会2年目にも関わらず、盛り沢山の事業を抱えながらも委員会を引っ張り、ブロック大会では各部会をまとめ上げ、私と共にブロック出向もしてくれた固分委員長には本当に感謝です。そして、各事業の企画やスーパー文化祭・10月例会の司会を担当してくれた江渡副委員長、仕事上なかなか時間の無い中でも委員会に積極的に参加し、ブロック大会では大会式典の司会を担当してくれた中村（二）委員。本年度の事業はこのメンバーが居なければ成功はありませんでした。スーパー多忙な年でありましたが、少数精鋭のスーパー最高の委員会でした。

この1年間で今までに無い経験させて頂く事が出来ました。このような貴重な経験をする事が出来ましたのも、この役割を与えていただきました外館理事長をはじめ、メンバー皆様のおかげです。この経験を今後のJ.C活動に活かして行きたいと思います。1年間、本当に有難う御座いました。



一年を振り返って

第58代理事長 舛 館 大 一

どこかに通じている大道を僕は歩いているのじゃない
僕の前に道はない僕の後ろに道は出来る
道は僕のふみしだいで来た足あとだ
だから道の最端にいつでも僕は立っている

高村光太郎が「道程」を発表する前に書いた原文の冒頭ですが、一年間を振り返るにあたり、私の心境を一番表している詩だと思っています。

私にとって無謀な挑戦であると思っていた理事長職、自身を奮い立たせるために掲げたスローガンは「果敢であれ～自身の壁を飛び越えて新しい世界に飛び込もう 道は未知を切り開くことによって拓かれる～」この一年間はまさに自身のスローガンを体感させていただくこととなりました。目の前に道は無く道を切り開いて行く日々、十和田青年会議所という看板を背負っていく責任の重さ、過ごしていく中で喜怒哀楽悲喜交差の巡り巡る想い、あらゆることが想像を絶するほどの事であり、大変ながらも今となっては貴重な経験であり、それはまるで磨きに磨かれた宝石のように光り輝いております。本年度は特に第45回青森ブロック大会の主管という大きな山があり、いつもより大変な状況でありました。しかしながらメンバー全員が積極的に参画し、お互いに助け合いながらあらゆる困難を乗り越えてまいりました。私たちは少人数の青年会議所ではありますが、青年らしい斬新な発想と、仲間同士の絆によって力を発揮し、地域に必要とされる青年会議所像を築くことが出来ました。これはメンバー全員で成し遂げた私たちの誇りであります。

交流委員会には「楽しいJ.C」をお願いいたしました。拡大計画を一年間遂行しその中で行われた異業種交流会、19G.O!G.O!スプリングパーティー、サマーパーティーの開催では工夫を凝らし、十和田湖冬物語では二日間かけて雪像作りを行い、十和田バラ焼きのブース出展、メンバー交流会の開催など市民とメンバーを繋いでいただきました。

社会創造委員会には「面白いJ.C」をお願いいたしました。家庭での食育推進運動親子おらほのチャーハン大会は各方面から大絶賛を浴び、わんぱく相撲では力士を目指す子供たちの貴重な経験となりました。そして何より十和田市秋まつり中日「お祭り広場」では時間をかけて計画を練ることで円滑な運営を実現し、大盛況に終えることが出来ました。面白いことをするには基本をしっかりと行うことが大切であるということを教えていただきました。

総務委員会には「ためになるJ.C」をお願いしました。定時・臨時総会の準備や毎月の理事会や例会の設え、当たり前のことですが一年間通して行うのは大変な苦勞であり、屋台骨と称される役目をしっかりとやっていたいただきました。また市民と共に学んだビジネススキル向上！ディベートセミナーや3回にわたり開催されJ.Cの意義を学んだJ.Cスクール、特別会員の先輩諸兄の皆様と語らった特別会員懇談会など十和田青年会議所のあるべき姿を見つめなおし、歴史ある十和田青年会議所をこれからも繋げるように実践する姿は大変頼もしく、未来の十和田青年会議所に向けての希望を感じました。

ブロック大会実行委員会には「凄いJ.C」をお願いしました。まずは青森ブロック大会の主管という大変大きな役目をメンバー一丸とすることで大きな力とし、最高の大会を実現させました。PRキャラバン少人数LOMなのにかつけないほどの参加人数。その後の打ち上げはフードファイトと呼ばれるほどの内容。車内での楽しい語らいなど、大変ではありましたが大変楽しくもありました。そして地域を驚かすこととなったスーパー文化祭は青年ならではの斬新な発想であり、大きな反響を起こしました。スーパーサプライズパーティーでは楽しい企画で一年間の労をねぎらい合い未来に向かって歩む活力を生み出しました。その活動の数々はまさに光り輝く星のようでありました。

最後に事務局。その活動は陰日向に咲く花のごとく、目立たないなかでもしっかりと大変な業務に取り組んでいたいただきました。委員会が輝けるのも事務局のしっかりとした支えがあるからであります。

今年の十和田青年会議所は各方面で元気だとと言われることが多く、理事長としても大変自慢でありました。自分が引っ張って歩いていこう思っていたこの一年、実はメンバーや先輩諸兄、そして多くの人々に支えられ運んでいただいた一年でありました。私の力なんて小さくてちっぽけなものです。多くの人々が関わることによって作られたこの力はとてつもない大きな力で地域を明るい豊かな社会へ導く原動力であると思います。

人は関わり合いの中で生きています、関わり合いの多い人生は大変豊かでであり、私たち青年が頑張ることで繋がりを生むならば、それは大変重要な役目を担っておると考えます。難多き青年時代、その難によって生まれる関わり合い、難によってもたらされるから「有難う」というのでしょうか。関わってくれたすべての人々に感謝申し上げます。どうも有難うございました。

2015年度は蛭沢達彦君が理事長として引っ張ってまいります。果敢に過ごした日々はここに至り多くの笑顔を生みました。十和田青年会議所の更なる発展を目指し、今度は私も支えてまいりたいと思います。2015年度も頑張ってくださいませ！！



一年を振り返って

直前理事長 中野渡 寛 之

年を取ると月日が経つのが早く感じるというが、本当にそうだと思う。この一年、直前理事長として一体何をやったのか・・・直前理事長の仕事といえば専ら締め挨拶が主体であるが、これが中々難しい。理事長を慣れてきたころ交代になり、直前理事長はその延長かと思いきや実はそうではない。直前理事長は直前理事長という立場があり、決して前面に出てはいけないのである。

何事も同じであるが、理事長も初めから上手くできないし、何をどう振る舞ってよいかもわからない。それが、一年が経つと色々なことがわかってくる。ただ、わかったときにはもう自分は理事長ではなく直前理事長になっているところが、逆説的ではあるが、J Cのよいところ一つであろう。J Cには多種多様な修練がある。特に仕事と家庭と青年会議所活動のトレードオフの問題は、J Cメンバー永遠のテーマである。私は直前理事長のこの一年、何も実務をやらなかった代わりに永遠のテーマの答えを見つけたような気がする。その答えは・・・やはりもう少しあとにする。ブロック会長、東北地区会長、日本J C役員に進む人にとっては、直前理事長に対し特に思い入れはないかもしれない。ただ、それほど上へ進むことができなかった私にとって、理事長時代を振り返る直前理事長のこの一年こそが正にJ Cライフの集大成であった。

人は振り返ることを忘れてはならない。なぜなら、人は経験でしか学習できないからである。今後インターネットがどんなに普及し、見かけ上は必要な情報を仕入れることができたとしても、画像からの情報は所詮補助的なものにしかならない。今の世の中は、記録を残すという意味では文明の利器が発達している。しかし、それと反比例して振り返ることが忘れられている気がしてならない。そう、そのことこそがJ Cにおける私の出した永遠のテーマの答えである。



一年を振り返って

専務理事 高橋 慶 多

2014年、外館理事長のもと専務という役職に就く機会を得て一年間活動させて頂きました。専務の役割は関係団体や他 LOM との連絡・調整・会議・大会出席等々・・・中谷直前専務を始め、歴代専務の皆様には色々なアドバイス頂き、多くのメンバーに助けて頂き1年を過ごす事が出来ました。ありがとうございます。

また、本年は事務局員の交代もありました。昨年引き続き鳴海事務局員の活躍を期待していたものの、退社すると言う事で急遽事務局員を募集。新たに三村事務局員を採用致しました。青年会議所での仕事は慣れない部分も多く大変だったと思いますが、色々な面でサポートして頂き大変感謝しています。今後とも青年会議所で頑張って頂ければ嬉しく思います。

財政面では深堀財政局長に大変お世話になりました。会計関係に弱い私ですが、深堀財政局長のバックアップのお陰で青年会議所運営が出来たと思います。彼こそ専務の専務です。ありがとうございます。

中野事務局長・鎌田事務局次長には事務局運営で大変お世話になりました。会議の議事録作成や各会議の出席動員など、私の手の行きとどかない部分をカバーして頂きました。事務局の仕事はあまり外部からは解らない地味な作業が多いと思いますが、私の急な依頼にも応えて頂きありがとうございました。

私は青年会議所に入会して今年で7年目になりますが、今まで大きな大会に出席した事が有りませんでした。しかし、今年専務と言う役職になり、京都大会・復興フォーラム・ASPAC・全国大会など限外が行われる大きな大会に出席する機会を得て、色々な経験をさせて頂きました。青年会議所に入会していなければ行かない場所や会う事のない人と出会い、大変貴重な経験をさせて頂いたと思います。この経験を今後の青年会議所運動に生かしていきたいと思っています。

1年間、私が専務という役職を出来たのも私に貴重な機会を与えてくれた外館理事、私に足りない部分を補ってくれた事務局メンバーのお陰です。感謝しております。

また、メンバーの皆様には様々な面で無理なお願いやご協力頂き心から感謝しております。一年間ありがとうございました。



一年を振り返って

副理事長兼社会創造室長 蛭 沢 達 彦

2014年度は副理事長として、理事長の補佐役と社会創造委員会の導き役を担当しました。初めて常任理事になりましたが、常任理事会で議案を精査しきれないなど力不足を痛感しました。また総会などで副理事長の席に座ったときや、理事長の代理で会議に出席したときなど、その役割の重さを改めて認識しました。運営についても知識が足りないことを知りました。いままでにないことを学ぶことができた一年間になりました。

担当した社会創造委員会は、「親子おらほのチャーハン大会」、「わんぱく相撲」、「十和田市秋まつり中日お祭り広場」などを行いました。初めて行う事業あり、十和田青年会議所最大事業ありと、ボリュームのある委員会でした。冬の終わる頃から本格的に動き始め、その後は何度も委員会を開催しました。私が指示をしなくてもメンバーが自主的にどんどん行動するので、心強く、安心して見守るだけでした。

私が導き役として心がけたのは、委員会の一体感を作り、メンバーのしたいことを引き出し、それを理事長の考えや青年会議所の意義と一致させ、期限を守り実施してもらうことでした。私たちはイベント屋ではありませんので、自分の成長のため、そして地域に貢献するために、大切な時間とお金と労力を費やしていることを、常に心にとどめていて欲しかった。メンバーは私が多くを語らずとも、それを理解してくれていたと思っています。それはメンバーの人間力がとても高かったからです。結果的に導かれたのは私の方でした。良い経験をさせてもらったのは私の方でした。副理事長という重い役職を全うさせてもらいました。この委員会から多くのことを学び、次年度理事長候補者としての青年会議所に対する想いがさらに深くなった一年間になりました。

副理事長をオレ流に思いっきり行い、思いっきり楽しみました。いまは充実した気持ち、寂しい気持ち、感謝の気持ちでいっぱいです。このような気持ちになれたのも、多くの人が私に刺激をくれたおかげです。この経験は一生の宝物です。ありがとうございました。



一年を振り返って

副理事長兼交流室長 石 田 朋 也

入会7年目にして副理事長という要職に就かせていただくことが出来ました。歴代の副理事長には大変失礼かとは思いますが、副理事長は実務が少なく楽なイメージが多少ありました。しかし当たり前ですが理事長の次の役職とあって責任が軽いわけがありません。理事長に不測の事態が発生した場合の代理を務める覚悟や、激務の理事長の負担を軽減させることを考えたり、理事長に強く意見できるのも副理事長だけ。はたから見ると案に見えていた副理事長も大変だということがわかりました。しかし表に出て L O M の顔として活動する理事長と違って支える意味合いが強い副理事長の私は、理事長を除く操る「大物フィクサーの俺」を演じ十分に楽しむことが出来ました。J Cにはいろいろな楽しみ方があるものですね。

交流室長も兼任していた私は交流委員会を担当させていただきました。以前私は交流委員長時代にやりたいことやらせていただいた経験があったので、楽しいことを考えることが大好きな水尻委員長を精一杯応援しようと思っていました。しかし、委員長の壮大な計画を議案書におとしこむのは困難を極め、差し戻されたこともありました。自分の指導力不足を感じました。また才能にあふれ、何でもこなし面倒見のいい器用な委員長はみんなに頼られ、委員会だけではなく青年会議所の枠をも超えたさまざまな企画やイベントでも活躍していたため、本当に時間が足りなかったことでしょう。その中での5名の会員拡大は及第点といえます。大変お疲れ様でした。

近年十和田青年会議所は会員不足に悩まされ、同じ事業でも以前とは運営の仕方や予算配分などが変わっています。しかし我々現役メンバーには仕事と家庭との両立、先輩や地域からの期待はいつも変わらず求められます。青年会議所の目的や存在意義変わらないと思っています。先輩方の紡いだ歴史の上に自分たちの歴史を築いても恥ずかしくないよう J C 活動を見つめなおし原点に戻ることも必要かもしれませんね。うふふ。



一年を振り返って

総務委員会委員長 丸井香織

外館理事長より直々に総務委員会委員長のお声をかけて頂いたのは、2013年の8月のことでした。「はい、よろこんで！」と答えてしまいましたが、入会してから4年間、拡大、交流、会員開発の人間力系の委員会しか担当したことがなく、正直なところ総会とは何かもよくわからなければ、定款もきちんと読んだことがない、公益法人が何なのかもよくわからない……。『勢いで乗り切れるだろう』と甘く考えておりましたが、総務委員会の仕事は組織運営を円滑にしていける重要な役割であり、LOMの要であるということに一年を終えてやっと気づくことができました。

今まで何となく参加していた例会、理事会、総会への意識ががらりと変わり、「当たり前というのは当たり前にあるのではない」ということを痛感させられる一年となりました。

今年度は例年の業務に加え、ビジネススキル向上事業と3回にわたるJCスクールも担当させて頂き、担当した事業は8事業！上程した議案は10以上！！と、なかなかハードな一年となりましたが、こうして一年を終えることが出来たのは、杉沢副理事長がしっかりと導いてくれたこと、力石副委員長をはじめとする委員会メンバーの強力な支えがあったからこそです。

力石副委員長には2つの事業を担当していただいた上に、いつも急で無理なお願いをたくさんしてきました。委員長の私より総務委員会の仕事をしていたような気がします。本当にありがとうございました。漆館さんは、仕事でなかなか時間が取れないにも関わらず、大事な事業の際は必ず参加して頂き、重要な役割をいつも愚痴一つ言わず引き受けてくださいました。酒田さんも、仕事柄、夜、忙しいにも関わらず、できる限り委員会へ出席できるよう努力して頂き、また、資料作成や司会進行、などをいつもお願いしてきましたが、いつも正確に、資料は必ず期日までに作成していただきました。笹瀬さんには、写真集めや特別会員通信作成など、当たり前のようにたくさん仕事をお願いしてきましたがいつも笑顔で快く引き受けて下さいました。

委員会メンバーへは感謝してもきれいなほどの「ありがとう」の気持ちでいっぱいです！そして、不甲斐ない委員長でごめんなさい。

一年を振り返ると、反省点も多く残りますが、今年度もたくさんの学び、気づきを得ることができ、また、とても楽しい一年を送ることができました。

今年度も、濃く、貴重な経験をさせて頂き、本当にありがとうございました。



一年を振り返って

ブロック大会実行委員長 国分聡

あっという間の一年。月並みな表現ですがこの一年ほど月日が経過するのを早く感じた年はなかったかもしれません。しかし、徒に早く過ぎたのではなく本当に濃密な一年だったとも感じております。

JC入会二年目にしてブロック大会実行委員長を任せられ、様々な事業にチャレンジしましたが、委員長を経験しなければ味わえない喜びや達成感、また、それ以上に委員長を経験しなければぶつからなかった壁や苦悩もたくさん味わせていただきました。達成感1割、あとの9割は反省や後悔でいっぱいなのが正直な心境です。委員長としては頼りなくて危なっかしい部分が多々ありましたが、その分中谷室長をはじめ江渡副委員長、中村二郎実委員に様々な場面で助けていただき、強い気持ちを持ったまま一年間を乗り切ることが出来ました。また、委員会メンバーだけでなく外館理事長、中野渡直前をはじめとするそのほかのJCメンバーにも励ましのお言葉・温かいお言葉・ご理解・ご協力いただき、感謝してもきれません。34年間生きてきてこれだけ周りの人たちに感謝した一年は初めてかもしれません。何ひとつともに達成出来ませんでした。外館理事長が掲げた「この一年で『ありがとう』を1000回以上言う」というミッションだけは達成出来た気がします。『すいません』は2000回以上言った自信がありますが……。ただ、それだけ多くの人たちと関わり、助け合いながら過ごした一年だったのかなとも思います。結びとなりますが、来年は今年一年の経験を活かし、より多くのJCメンバー、市民をハッピーな気持ちにさせる努力をより一層心掛けていきたいと思っております。そして今年以上に多くの人たちに『ありがとう』を言えるように。

皆様、本年度一年間本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。皆さん大好きです。



一年を振り返って

社会創造委員会委員長 太田格道

まず始めに、昨年亡くなられた当委員会の気田正太君に、社会創造委員会は無事一年間頑張って活動できたことを報告したいと思います。年末の委員会が大切な思い出となり、その時の教えが私達を支えてくれたことでも感謝しております。昨年、外館理事長・蛭沢副理事長から委員長を頼まれました。私はお祭り系の委員長だけは絶対にやらないと決めていたのですが、2人には本当に世話になっており断りきれませんでした。お祭りは大変な事業のため達成感がありすぎて、終わったあとの引き継ぎが弱く、単年度の事業に見えていました。これを打破するために、次年度引き継ぎ資料も作製しながら、遅いときは夜中までやっていた委員会、半分は全然違う話をしていましたが(笑)委員皆の仕事は完璧で問題点はおおよそ立て直しました。反省点は小関副委員長が来年対応してくれる、このバトンが年々続けば私の目標は達成です。あんなに嫌だったお祭り系の委員会だったのに私はもう一度この委員長をやりたいくなりました。

蛭沢副理事長は私の足りない部分を教えてくれたし助けてくれて、どんなことがあっても後ろ盾してくれたことで迷いなく委員長をやれました。小関副委員長はムードメーカーでみんなが疲れていても先頭にたって勇気づけてくれました。来年度委員長をやってくれる人が片腕になってくれてこれほど心強いことはありませんでした。佐々木委員は委員長経験者であり私の先輩であります。智章さんがいてとても心強かったです。お祭り系の知識がない委員ばかりの中助けてくれました。宮内委員はわんぱく相撲・競演会と委員長以上の動きをしてくれたこと、常に私の身体の気遣いをしてくれて、宮内さんがいなければ私は倒れていました。小関副委員長と共に何度も3人委員会をやった思い出は一生ものです。横山委員は企業出向であり住まいが八戸、12時を回る委員会のときはとても申し訳なかったのに、本部のこと全て対応・担当してくれました。最年長者で委員会ではとても頼もしい存在で、卒業がなければ副理事長・委員長をやる能力がある人物でした。

中日当日の夜、片づけが全て終わり、本部前駐車場に委員会だけで残ってお互いをねぎらいながら話した時間が一生忘れられない思い出です。また一年間このメンバーでやりたいなと今でも思います。



一年を振り返って

拡大交流委員会委員長 水尻和幸

昨年度のお祭り委員長に引き続き今年度は拡大交流委員長を務めさせていただきました。同じ委員長でも委員会が変わるとまったくやる事業もメンバーも変わってしまうのでまずは考えを切り替え、1からスタートという難しさを再度痛感しました。

交流委員会の使命は、対内外との交流、会員拡大です。特に会員の拡大は必須で今年度は二桁の拡大を目標に委員会メンバーとともに活動しました。

まずは3月例会の「異業種交流会」を実施しました。十和田市の若い様々な業種の方々々とスーツで名刺交換、企業のPRをし、そして交流しながらつながりを増やし、会員拡大へのきっかけ作りをしました。

そして、十和田青年会議所の恒例となっています「1955パーティ in 食楽街」を4月と8月の2回開催しました。今回は参加者の皆様から、十和田市・秋祭り、青年会議所のことをどのように思い、どのようにすればもっと良くなるかというアンケートも実施し、次の更なる良い事業へつなげるよう皆さんの熱い思いを受け取ることができました。

特に印象に残った8月例会は、前例に無いくらいの大雨に見舞われましたが、参加者の皆様は、美味しいお酒と料理を囲み、雷雨を飛ばす勢いで楽しむことができました。

交流委員会は例会の他に青森ブロック十和田大会のブース出店の担当をし、青森県内外から来ていただいたLOMの方々や十和田の美味しいものを提供しながら交流することができました。十和田青年会議所の伝統の最大事業、十和田市秋祭り「中日お祭りひろば」では、当委員会はウマジンのパレードを担当し、巨大ウマジンの山車作りから、当日のパレード運行を行い、多くの市民の方々と気軽にウマジンをかぶり、参加しながら楽しめる祭りになるようにと努めました。

2014年度は常に交流を目的とした事業、例会が盛りだくさんでしたので、いろいろな方との新たな出会い、想いを聞き取ることができました。経験だけで終わらせるのではなく、今年の結果、想いを次へ繋げ、市民、家族、JCそして自分自身の為に今後努めていきたいと思っております。一年間どうもありがとうございました。